

みんなの文芸



俳句

うらほろ俳句会

実をつけぬ花もいくつか茄子枯るる 井下まきの
 嵐過ぐ何もなかった様な空 大山みどり
 晩秋や炭窯の煙ゆつたりと 黒田ちえこ
 立ち枯れのうばゆり素にして還り行き 菅谷 日月
 病棟のコインランドリー冬に入る 福原 仁子
 秋暁や同じ音符の雀どち 山村 幹雄

川柳

浦幌川柳会

病名に老人性と記してあり 大山 劔
 疑いつサプリメントや朝の景 山村 幹雄
 人生の雑念ひとつ置いて見る 阿部 麗紅
 口臭い友のみけんが物申す 加藤 未貴
 ポッコリと抜けた記憶のコマさがし 橋本 葉子
 わが姉弟木の葉が幹に守られて (葉子・幹雄)

川柳

上浦幌句の会

ナナカマド色付き初む秋の空 笹島カヨ子
 片隅の庭のコスモス咲き乱れ
 秋ふかき落葉さらさら風に舞う 河村みよ子
 いつの間にか夫と別れて五十年
 恙無しや卓上四季を書き取る才女 芳川 乙美
 熟れそこね根こそぎ集めハウスのトマト
 台風で孫に会えぬ運動会 加藤 明敏
 秋の夜はラグビー野球酒旨し

短歌

心友愛会

体力と心の癒し付ける為 山岸 明美
 今年はかよったパークゴルフ
 だんしゃりて皆すてたよ何もかも 中田 麗子
 又買いたくて店に足むく
 秋深く木の葉も枯れてカレンダー 曾我部幸代
 残る二枚にちぎる淋しさ
 寒いか暑いかどちかにしてよ 谷向 成子
 着替えの衣服出しばなし
 まだ若い車の運転、だいじょうぶ 泉 久子
 明日は町でお買物にいく
 これからも何時も笑顔で過ごす日を 小川 房子
 令和に成りて願う毎日
 晴れやかに令和幕明け新天皇 佐藤 成子
 民に寄り添う象徴なるる
 晴れ渡る青空に映えて落ち葉まう 星 愛子
 雪虫とびて長き冬まつ

編集後記

■今月の表紙は毎年浦幌町で開催されている浦幌サツカーフェスティバルの様子です。サッカー少年団の試合の取材は毎年この試合のみとなっていますが、年々上手になっていく子どもたちのプレイにいつも驚かされます。

■11月20日に北海道日本ハムファイターズの2019年北海道179市町村応援大使の中島卓也選手、西村天裕(たかひろ)選手が来町しました。この1年間、両選手とお会いする機会が3回ほどありましたが、両選手とも人当たりがよく爽やかで、選手としてだけでなく人としてもファンとなつてしまいました。1月からは両選手とも別の市町村の応援大使となりますが、来年以降も両選手の活躍を期待し、応援していきたいと思えます。

(山)

■掲載された写真は、差し上げますので(本人または家族)、お気軽にご連絡ください。